



もうすっかり

一年生

一日入学

早朝から「がっこうがっこう」とはしゃいでお子さん方に、ママさん方は朝ごはんの仕度もできなかった、と異口同音が控室にみなぎっていました。

今まで、ママ、おかあちゃん、などと、ダダをこねていたお子さん方も、この日だけは先生方のご指導とご教示にはどうも勝てそうもない。………そんな表情を見守るお母さん方もまた、不安と期待の表情を漂わせ、お子さんをもつお母さん方の心裏もありありとかがわれました。

金木町投票区別有権者数

S 52.9.10現在

投票区	有権者数		投票時間 および場所
	男女別	計	
第1投票区 (金木・沢部の1部)	(男) 1,858人 (女) 2,134人	3,992人	午前7時から 午後6時まで 金木町役場
第2投票区 (川倉・藤枝)	(男) 472 (女) 479	951	午前7時から 午後6時まで 川倉小学校
第3投票区 (蒔田・神原・沢部の1部)	(男) 233 (女) 266	499	午前7時から 午後6時まで 蒔田児童館
第4投票区 (中柏木・嘉瀬)	(男) 1,303 (女) 1,404	2,707	午前7時から 午後6時まで 嘉瀬公民館
第5投票区 (喜良市)	(男) 888 (女) 955	1,843	午前7時から 午後6時まで 喜良市小学校
第6投票区 (大東ヶ丘)	(男) 43 (女) 40	83	午前8時から 午後5時まで 山の家(旧大東ヶ丘分校)
合計	(男) 4,797 (女) 5,278	10,075	

金木町長選挙

3月21日投票日

町議補欠選も同時に

金木町長は、この四月十日をもって任期満了となり、これに伴う選挙は、三月十四日に告示され、二十一日が投票日となります。また、金木町議会議員の定数に一名の欠員を生じていますので、町議会議員の

補欠選挙も同時に行われまう。不在者投票は、三月十四日より二十日まで、午前八時三十分から午後五時までとなっています。明日の町政に自分の意見を反映させる大事な選挙で

明るい社会づくりは

わたしたちの投票で

三月二十一日の「町長選挙」を控え、金木町選挙管理委員会では明るい選挙推進協議会と共催で、「きれいな選挙啓発講演会」を二月二日、役場会議室で開催

しました。

講師には陸奥新報社で編集担当論説委員長兼記事審査委員長の岡本千吉郎氏を迎えし、七十人余りの受講者が、一票の持つ重要性・政治関心の向上・買収や供応等の選挙違反について、熱心に聞いていました。

農業委員の

選挙人名簿を縦覧中

農業委員の選挙人名簿が三月九日まで縦覧されています。今年も農業委員の選挙がありますので、記載もれないよう、縦覧にお出でください。



(熱心に聞き入る受講者)

やあ
は長です

先般回覧板で「町長や役場に対する苦情や要望・疑惑等がありましたら、御参集の上どしどし御質問下さい」と、「第七回町民と役場と語る会」を開催しましたが、参集者少なく低調でした。いろいろな質問や苦情等がありましたら、個人やグループでも結構です。私や職員を遠慮なく御利用下さい。

現在のゴミ捨て場が一杯になりました。多額の用地買収費が見込まれていますので、適地がありますら民生課まで御足労下さい。カラス・ハエ・汚水・臭気等の害を勘案し、冬でも通行可能で、町中のあらゆる方々が長期間捨てても充分なくば地がありましたら御連絡下さい。

学校が楽しくなった

嘉瀬小給食施設

本年度の当初予算に計上されていた嘉瀬小学校の給食施設が完成し、昨年十月から給食が行なわれていま

す。この給食施設は、工事費一千二百四十万円・備品購入費八百万円で、校舎の西側に建設されました。設備の「目玉」は、なんといつでも炊飯装置があることで



(一番楽しい時間だ！)

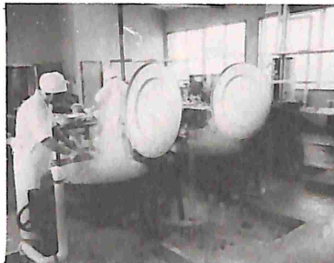
設でも「米飯給食」のときは、よそで炊いたご飯を利用しているのです。給食の時間になると、せつかくのご飯が冷えておいしくなくなります。嘉瀬小学校では、児童にあたたかいご飯を食べさせようと、炊飯装置を設置しています。この装置は、三十分間で一度に六百人分のご飯を炊くことができます。

このほか、魚焼き器、食器乾燥器（殺菌装置付）、天ぷらや吸物の装置など、すべてここで用意でき、各教室まではワゴンにのせてエレベーターなどで運ばれます。また、この学校の給食で他学校と異なる点が二つあります。

一つは、箸（は

し）を使っていることです。他ではスプーンの先がフォークのようになっているものを使用していますが、ここでは子供たちに正しい箸の使い方を知ってもらおうと、箸を使用しています。

もう一つは、昼休み時間を八十分に行っていることです。普通は四十五〜六十分ですが、それだと給食の準備に時間をとられてしま



(おばさん達も大忙し！)



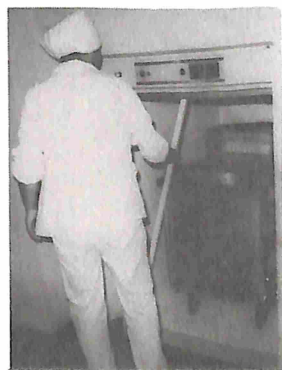
(これがワウサの炊飯器)

給食が終わるとすぐ授業を始めなければならなくなり休憩できません。そこで時間を八十分に延ばし休憩時間をつくっています。給食が始まってから子供たちも学校へ来るのが楽しく

給食

になつてから

くなったなど給食が持たらず影響はかなりのようです



(2・3階はエレベーターで！)



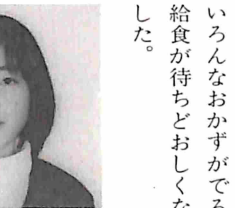
山中一彦くん (6年)

毎日おいしいものが食べられ、とてもうれしい。今までは弁当だったので、冷たいご飯を食べていたのが給食になってからは、あわただしいものが食べられたのしいです。



今 俊人くん (6年)

家でも手間がかからないと喜んでいます。それに、



白川幸子さん (5年)

いろいろなおかずがあるので給食が待ちどおしくなりました。

給食になってから食欲がでてきました。献立表もたのしみになりました



小松美雪さん (6年)

弁当をつくる手間はぶけてとても助かる、と母がいていました。



吉崎友佳子さん (5年)

あつたかみそ汁が飲めるのと、毎日ちがう献立なので、学校へくるのがたのしみになりました。



伊藤美幸さん (4年)

あつたものが食べられるのと、ニンジン・ネギ等いろいろなものが出るので、すきらいがなくなりました。

交換留学生 金木高校に

ロータリークラブの交換学生により、金木高校にオーストラリアからジョン・カスキーくん（17才）が交換留学生としてきています

ジョンくんはオーストラリアの高等学校を昨年十一月に卒業、先月十五日に金木町に到着、三上光弘さん（接骨院開業、金木ロータリークラブ会員）宅に下宿中です。こちらでの食事は和食ですが、刺し身となつとくがきらいとか。趣味はサイクリングだったけど、こつちにきてからはスキーに凝って嘉瀬スキー場で練習中ということです。今年



（留学生のジョンくん）

の十二月に大学を受験するので、それまでは三上さんから金木高校へ通うそうです。

こちらからは、今光生くん（喜良市）が留学します

散髪を無料奉仕

蒔田地区の老人らに

吉田トキさん（下蒔田）は、老人たちの長くなつた髪を無料で散髪して、お年寄りからとても喜ばれています。

蒔田地区には理髪店がまったくなく、髪を切つたりするときは、金木まで出かけるなければなりません。お年寄りはめんどろがって、つい散髪がおろそかになりがちです。そこで吉田さんは、お年寄りの散髪を無料奉仕で始めました。

最初は、まったくの素人でしたので手付きももどかしかったのですが、今ではなれたもの。お年寄りも自然と吉田さん宅へ来ては散髪をしてもらうようになり、もう十余年も続いているそうです。



町の保健協力委員もしている吉田さんは、今日もお年寄りの散髪におわれていることでしょう。



（散髪をする吉田さん）

ようやくできた

憩いの家

（蒔田地区）

蒔田地区老人待望の「老人憩いの家」がこのほど完成し利用されています。

この憩いの家は、木造モルタル二階建てで、一階には和室二室・フロ場・台所また二階には大広間があり老人クラブの会合や地域住民の集いに幅広く使われています。

- つぎの方々より憩いの家
- 鏡一枚
- 荒閑淳一（小川町）
- 湯吞五十個、やかん一個
- 急須二個、カゴ二個
- 松山寿樹（米町）
- 座ぶとん（白カバー付）五十枚
- 柱時計一個、灰皿二十枚
- 斎藤正弘（三軒町）

植物園や遊園地を

つくって花のある明るい町にしたい。

まなだ みえこさん

自然に恵まれているので、ワールド・アスレチックをつくって楽しみたい。体力づくりもしたい。

図書目録や文化センターを建てたい。学校を発展させたい。

とくた きよじくん

今月のテーマ

「町長になったらやりたいこと」
蒔田小学校六年生に聞く

チビッコインタビュー②

悟空のベンジャ

(2)

米町の端れに鍛冶屋があつた。主人は五十がらみの背の高い人で、面長でサムライに似た顔立であつた。合槌打ちの弟子は背が低く丸顔で、山形重次という名前だ。この家は三浦というのだが、町の人は愛宕鍛冶(あだごかじ)といつた。鎌、鎌、マサカリ、ナタ、トビカギなどを作り、毎日トントンカンとやっていた

本町通りが坂道であつたからベンジャ乗りの天国でわれこそと思うものはみんなここに集まつてきた。「山源」の前から走り出し、馬力をつけると大橋を超え小学校近くまですべつて行くものもあつた。(中略)

冬になると子供らはこの愛宕鍛冶にベンジャのすべり金(鉄製)を作ってもらうのである。その頃はベンジャが大流行で、冬の子供らの遊びの最大なものである。

大きなマクリのよいのは「悟空のベンジャ」で、これに及ぶものがなかつた。「悟空」は前記の愛宕鍛冶の次男坊のあだ名で、本名三浦雄次郎のこと。悟空のあだ名がつけられた由来はこうである。

三角桐の下駄に緒をたて下になる三角の山に、すべり金をつけるのだが、ベンジャの先のマクリ(渦巻型)が多く、大きくなつていのが自慢だつた。それでこのマクリを競い合つた。

その頃、町の金龜山南台寺の生玉和尚が子供たちの教育のために日曜学校を開いていた。生徒は百四・五十名もあつて、一回出席すると厚紙にハンコ押した札コを一枚くれた。札コが二十五枚になると子供たちに

鉛筆や帖面をくれるのである。和尚は授業のほかに孫悟空の話聞かせた。一回三十分ほどで、連続物だから子供たちは日曜を楽しみにし、悟空の話がはじまると眼を輝かし、膝を乗り出して聞き入つた。三蔵法師、チョハツカイなどが出てくるが、悟空の如意棒は素晴しかつた。雄次郎はこの悟空が大好きですつかり悟空にとりつかれてしまつた。学校から帰ると毎日覆面をして忍術使いを真似て、如意棒をもつて活躍するので、とうとう悟空とあだ名をもらったのである。その頃劇場に活動大写真が週三回ほどかかつたが、町回りをする楽隊(ジンタ)の先頭の旗持ちはいつとも悟空だつた。学校では活動の旗持ちを禁じているのだが、悟空はかくれてやるのである。これをやると活動をただで見られる札コを貰えたからだ。私も五年生の時、角田勇太郎、津島喜之両君と三人で、尾上松之助(目玉の松ちゃん)を見たくて、かく

れて旗持ちをやつた。それが担任の高橋四郎先生にわかり、大いに叱られた上教室に立たされたことがある先生には六年生の時と二年続いて教えられた。高橋先生は晩年町の教育長をなされ、今は故人となられたが思い出が深く、ありがたい恩師であつた。(「金木郷土史」より)

看護婦募集中

公立金木病院では、正看護婦さんを募集しています。

〔資格〕 正看護婦

〔年齢〕 満三十才未満

※くわしくは金木病院へ!

戸籍の窓



ご誕生おめでとう

(12月届出分)

- 澤田奈央子(幸男) 嘉瀬 棟方 紳次(譽) 嘉瀬 大橋 晋介(紀比古) 金木 回中 琴葉(壽一) 金木 野戸谷武利(秀子) 嘉瀬 古川 和人(博公) 喜良市

- 田中 宏昌(昭弘) 蒔田 竹内 鈴賀(義博) 金木 長尾 真弓(昭雄) 金木 高橋 則一(正美) 金木 福士 陸(勝則) 金木 三上美喜子(誠一) 神原 鎌田 薫(千代梅) 嘉瀬 津島 綾乃(正彦) 金木 中村 祐介(喜美男) 金木 浅田 学(人志) 金木 高橋 真澄(節次) 喜良市 石岡 佳澄(仁) 金木 鎌田 健吾(一廣) 嘉瀬 小笠原哲章(茂) 金木 白川 敬士(常弘) 金木 津島 和希(勝司) 金木 須崎 隆之(京二) 嘉瀬 木下 貴子(尚光) 嘉瀬

ご結婚おめでとう



(12月分届出分)

- 沢田 隼人(信夫) 川倉 工藤 真弓(守夫) 藤枝 楠引美貴子(富士太郎) 金木 白川 裕記(信一) 金木 古川さやか(秀武) 喜良市 花田 浩一(和雄) 金木 今 志津江(経義) 藤枝 斎藤明日香(純一) 金木 荒関 愛子(正美) 金木 吉田 誠(隆雄) 金木 原田 一八(哲) 嘉瀬 中谷 輝美(兼行) 川倉 今 愛子(祐三) 喜良市 泉谷 憲行(憲逸) 喜良市 津島 美紀(秋好) 金木 葛西 綾(やちよ) 金木 今 喜裕(喜典) 喜良市 藤元 浩紀(知) 金木 角田 武紀(行弘) 金木 山本志津香(精一) 金木 今 恵理子(良逸) 喜良市

人口と世帯数

男	7,360
女	7,409
人口計	14,769
世帯数	3,762

(S53.1.31現在)

(葛西 義美(義衛) 五所市
山中 悦子(ハルエ) 嘉瀬
菜本 建吉(喜子) 北九州
鳴海美智子(みの) 嘉瀬
村田 豊(とく) 金木
大川原弘子(勇) 福島県
一ノ瀬啓一(長治) 横濱市
平井 葉子(清) 嘉瀬
葛西 実(辰男) 森田村
中谷 彰子(定雄) 金木
山本 徹(正義) 札幌市
石戸谷ふく子(彌三五郎) 金木
福井勝正(喜代市) 平館村
土岐 直子(武) 嘉瀬
芳賀 隆夫(みつ) 金木
米田千鶴子(勝藏) 青森市
三濁 正隆(鶴清) 川倉
塚本 文子(武幸) 中里町
棟方正志(おりよ) 喜良市
武田 悦子(高次) 横濱市
米塚 利政(フズヨ) 嘉瀬
大竹 教子(きよ子) 東京
内田喜久夫(芳郎) 埼玉県
木立恵美子(忠) 嘉瀬

(小澤 恵二(裕) 山梨県
鳴海留理子(忠久) 嘉瀬
木村 重(貞作) 五所市
吉崎 英子(兼雄) 嘉瀬
葛西 清一(繁太郎) 金木
野呂 純子(正) 金木
吉積 輝雄(武司) 宮城県
松尾恵美子(兵五郎) 金木
今 国夫(義一) 喜良市
渡部美枝子(忠雄) 福島県
木村 義昭(昭典) 東京都
津島 恵子(萬藏) 金木
棟方 勝美(午之助) 嘉瀬
和田恵美子(春雄) 東京都
阿部 昭治(イエ) 嘉瀬
瀬野 文子(榮作) 山形県
今 定春(定市) 喜良市
角田ゆき子(千代吉) 嘉瀬
芳賀 広(甲志) 五所市
工藤 祥子(一二三) 藤枝
伊藤 光治(利八郎) 嘉瀬
菊地 好子(正一) 中里町
吉田 豊(文昭) 藤枝
工藤 京子(繁春) 藤枝
田村 輝夫(タミ) 喜良市
石戸谷寿子(寅藏) 神原
平山 光則(秀五郎) 金木
加藤 優子(要) 中里町
根本 孝三(丑松) 茨城県
中谷 純子(二郎) 川倉
上野 忠宣(裕治) 東京都
津島きみ子(徳一) 金木

(1月分届出分)

(杉浦 守彦(由郎) 脇野沢
伊藤やエ子(正一) 喜良市
吉村 隆次(昌吉) 喜良市
古川みち子(茂美) 喜良市
沢田 一(武) 嘉瀬
木村 優子(徳一) 木造町
今 明(政四郎) 喜良市
岡田 直子(義直) 喜良市
坂本 秀人(盛浩) 鹿児島
藤元 みを(京子) 金木
米塚 勝行(勝文) 中里町
中谷 静子(正美) 川倉
福岡 文隆(光雄) 五所市
白川 祐子(武智男) 藤田
三戸 宗則(寛藏) 鶴田町
山中るみ子(辰三郎) 嘉瀬
佐々木勇治(勇) 金木
野宮 勝江(三上勇) 中里
沢田 俊次(良雄) 金木
佐藤菜穂子(ヨシ) 五所市
佐々木大吉(吉左工門) 北海道
三上 トシ(鐵男) 喜良市
須藤 重幸(重之助) 平内
近藤 栄子(邦夫) 喜良市
松下 三夫(惣之吉) 深浦
岡田典子(金右工門) 喜良市
越後谷 修(キミエ) 木造
脇神 京子(功治) 喜良市
伊丸岡 博(健二) 喜良市
鳴海 礼子(賛) 喜良市
阿保 達雄(きく) 弘前市
木下 信子(勝衛) 嘉瀬
成田 進(重造) 五所市
吉崎イツ子(長三郎) 嘉瀬

(今 正一(彌太郎) 喜良市
小松タマエ(才市) 嘉瀬
田中 健次(サタ) 川倉
馬場 京子(敬助) 下田町
鳴海 博康(彦一) 嘉瀬
今 節子(三四郎) 五所市
泉谷 卓(久治) 川倉
猪口 郁子(英輝) 小樽市
竹内 正幸(正義) 藤枝
加藤はるみ(健三) 埼玉県
須藤 義秀(嘉志) 木造町
角田佳津江(善男) 金木
伊藤 弘文(唯義) 喜良市
武内寿美子(正守) 福岡県
植木 芳照(たゑ子) 大阪
伊藤 ツサ(七五郎) 嘉瀬

(木村 利夫(英一) 茨城県
秋元まさ子(健之進) 川倉
岩谷 雅広(ユキ) 五所市
田中 優子(長之助) 川倉
白川 清丸(兼丸) 川倉
佐々木久代(久一) 中里町
古川 幸一(ツル) 喜良市
青柳テツ子(七藏) 北海道
白川 蕨(竹治) 金木
工藤ケミコ(賢治) 嘉瀬
松谷俊一郎(俊夫) 東京都
小寺司住子(典男) 金木



おみやげ
申しあげます

(12月届出分)
今 善一(60) 喜良市
白川 ナヨ(69) 川倉
木下 勝雄(60) 嘉瀬
工藤 ミワ(76) 金木
伊藤豊太郎(73) 嘉瀬
今 喜代一(57) 喜良市
中村 政勝(74) 喜良市
秋元 直(44) 川倉
飯塚 清輝(43) 嘉瀬

吉田 兼一(63) 藤田

(1月届出分)
山田逸五郎(65) 喜良市
今 浅五郎(67) 嘉瀬
工藤 善助(89) 藤枝
山田 豊(79) 金木
杉林勇次郎(78) 金木
松江三之助(91) 金木
中谷 たき(65) 川倉
伊東辰五郎(78) 金木
小山内治三郎(69) 嘉瀬
鳴海 トキ(58) 金木
山中 英造(37) 嘉瀬
荒井 清蔵(61) 金木

今年は暖冬と喜んでいたところが、先月から今月にかけて寒気団が押し寄せ、昨年と変らないうらいの大雪に、町内の除雪隊は大奮闘。この寒気も今月下旬には緩くなるということです。が……。

一月号の戸籍の窓口のご結婚十一月分のところ、泉谷富士子さんは泉谷富士子さんの間違いましたので訂正してお詫びいたします。受験シーズンにはいりませんでした。受験生をお持ちのご家庭では、合格やら入学金やらでご苦労をなさっていることと思います。公立高校の入試まであと二週間たらずです。ここまできたらあせらずに健康を保つことです。カゼでもひいて寝込んで、それこそなんにもなりません。試験には今まで習ったことしかでないのですから、おちついてマイペースで一問一問よく読んでみましょう。きっと合格します。

